

大学や専門学校などにかかる費用、  
国が支援します。

うち、きょうだいが多くて  
大学行けそうにない

大学行きたいけど  
うちにそんなお金なさそう

大学で勉強して  
叶えたい夢がある

生活費のことを考えると  
遠くの大学は無理かな

私立でも  
通えるかな

「生活費」と「授業料等」のふたつのサポート

# 国の支援制度が返還は不要! あなたの進学をアシスト

所得に応じた支援＝奨学金で生活費を応援＋授業料等を減免  
多子世帯は所得制限なしで授業料等の減免が利用可能に

高等教育の  
修学支援  
新制度

生活費  
使途は問わない  
給付型奨学金

+

授業料・入学金  
減額・免除  
で負担軽減

対象 大学、短期大学、高等専門学校(4年・5年)、専門学校

- 高校3年生の春頃に「予約採用」の申請ができます
- 高校在学中に未申請であっても、大学等に入学後「在学採用」の申請ができます
- まずは、保護者の方や先生とご相談ください

まずはどのような支援があるのか調べてみましょう。詳しくは

学びたい気持ち



返還不要の奨学金があるよ!

# 進学資金を返還不要で支援してもらえる 国の支援制度はご存じですか



まねこ先生



まなびーニャ

## 進学するのに必要な費用、心配ですか？



『将来、大学へ行きたいけど、お金のことが心配…』

話しにくいけれど、大切なことです。お金を理由に進学をあきらめず、将来の夢を叶えることができるよう、**生活費と授業料等のサポート**を国が始めています。しっかり調べて、身近な大人と話しあってみましょう。

### 給付型奨学金

奨学金は生活費として、生活や学習などの場面で自由に使えます。返還の心配はいりません。

### 授業料・入学金の減額・免除

家庭での学費（入学金・毎期の授業料）負担額が少なくなります。

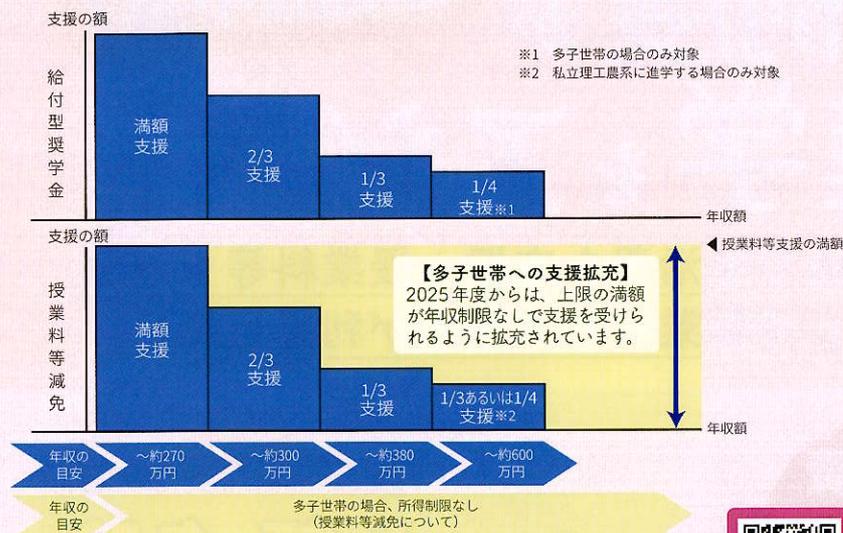
進学資金に心配があっても大丈夫！

# 高等教育の修学支援新制度

学ぶ意欲があれば、支援を受けられます。

世帯構成や収入などに応じて支援額が決まります。（多子世帯の場合、年収に関わらず一定額まで授業料・入学金が上限までの満額が減額・免除されます。）

LINE公式アカウントの簡易シミュレーターを使えば、対象者になるのか目途がつかます。より詳細に区分と支援額が知りたいなら、JASSOの進学資金シミュレーターへ。



多子世帯支援(扶養されている子どもの数が3人以上いる世帯)の詳細は、こちらの二次元コードから確認



## 憧れの仕事をめざしていいの？



※3 扶養されている子どもの数で判定  
※4 きょうだいが2人以下なら、年収等で支援額が決定

大学でも高校でも  
申込が可能です!

## お家の方へ

経済的な理由で、大学・専門学校への進学が難しいと感じる場合は、ぜひ本制度の活用を御検討ください。なお、どの支援区分になるかは、世帯構成や年収によって変わりますので、進学資金シミュレーターを利用して確認してみてください。

かわいい  
情報はこちら

簡易な質問から、およその目途をつけます

文部科学省  
高等教育の修学支援  
LINE公式アカウント  
<https://bit.ly/3xKecEA>



より詳細な情報をもとにした診断をします

JASSO(日本学生支援機構)  
進学資金シミュレーター  
<https://bit.ly/3pTIGCU>



文部科学省  
高等教育の修学支援  
特設ホームページ  
<https://bit.ly/3pkrkyQ>

